

令和5年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

蒲刈中学校区 校番 31 学校名 呉市立蒲刈小学校

a 学校教育目標	未来を拓く児童の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	(ミッション)(学校の使命) ふるさとを誇りに思い、愛し、いつかは役立ちたいと思う、知徳体のバランスのとれた児童の育成 (ビジョン)(将来の学校像) 地域とともに輝く学校
----------	------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	「教えて考えさせる授業」による授業改善を通して、思考・判断・表現できる児童の育成を目指して取り組んだ。知識・技能の定着はある程度の成果があったが、学力の個人差が大きく、思考・判断・表現には課題がある。本年度も、課題発見・解決学習による主体的・対話的な授業改善を通して思考・判断・表現の育成を図るとともに、小中合同行事による異校種交流や異学年交流を通して自己肯定感をさらに高めたい。そして、引き続き「ふるさと学習」の充実を通してふるさとを愛し、ふるさとに貢献したいという思いをもたせ進んで活動できる児童を育てたい。
------------------------------	--

育成を目指す資質・能力	知識・技能	思考・判断・表現	自己の生き方を考える力	協働的に関わる力
-------------	-------	----------	-------------	----------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
***	学んだことを実際の社会や生活で生きて働かせ、未知の状況にも対応できる児童生徒の育成	知識・技能の確実な定着	○スキルタイムや個別指導の充実(タブレットの活用)と自主学習の質的向上に向けた取組による基礎的基本的な学力の定着	国語科・算数科の学期末テスト期待得点以上の児童の割合	80						
			○読書環境の整備、読書貯金、読書タイム、図書室の活用など読書活動の充実	1月ごとの読書目標冊数、目標ページ数を達成した児童の割合	100						
			○運動量を確保した体育科の授業の実施、及び外遊びの習慣化や体育委員会や体育朝会を使った遊びの紹介	50m走の記録が昨年度の結果を上回った児童の割合	90						
		○学校朝会などによる発表の場の設定と自分の考えを説明をする場を大切に授業	児童アンケートで、「発表者は相手にわかりやすく表現していた」と答えた児童の割合	90							
		思考力・判断力・表現力の育成	○課題発見・解決学習や「教えて考えさせる授業」による、主体的・対話的で深い学びとなる授業実践と、NIEや読解プリントの活用	算数科テスト(思考・判断・表現)、国語科のテスト(読解)正答率70%以上の児童の割合	80						
**	郷土を愛し、協働して貢献し、学んだことを人生や社会に生かそうとする児童生徒の育成	○自己肯定感の育成	○異校種・異学年交流の充実	児童アンケートで「自分にはよいところがある」と答えた児童の割合	90						
		自己の生き方を考える力の育成	○避難訓練等の防災教育を充実し、災害が発生した際に直ちに自ら身を守る行動ができるようにする。	児童アンケートで「災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している」と答えた児童の割合	100						
			○多様な生き方に触れ自己の生き方を考える「未来を拓く100の出会い」の取組	児童アンケートで「将来に向けての夢や目標がある」と答えた児童の割合	90						
		協働的に関わる力の育成	○「ふるさと学習」の充実	児童アンケートで「地域や社会をよくするために何をするべきかを考えることがある」と答えた児童の割合	100						
*	教職員の意欲と能力を發揮できる教育環境づくり	児童と向き合う時間の確保	○業務内容の精選と効率化、ICT機器の効果的活用	アンケートで「日々の業務の中で充実感を得られていると感じる」と答えた教職員の割合	100						
		長時間勤務の軽減	○週1回の早期退校の徹底 ○見直しをもった職務の遂行	時間外勤務が月45時間を超えない教職員の割合	100						

[k: 評価]
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60